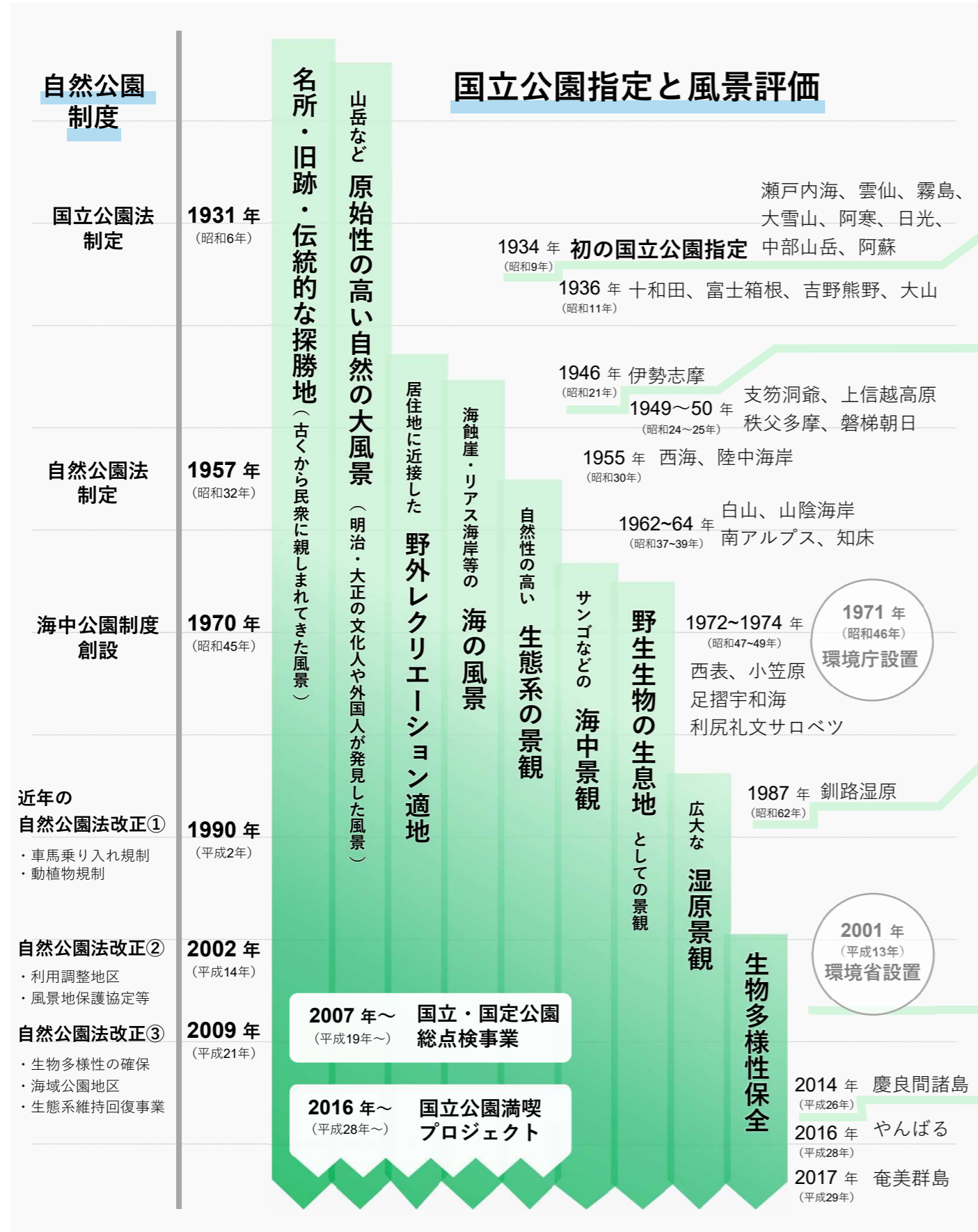


V 国立公園の変遷

国立公園は、戦前の原始性の高い山岳の大風景地や伝統的風景観に基づく名勝地の指定から最近の生物多様性の高い照葉樹林等の指定まで、時代ごとのニーズに応じた指定が行われてきました。

2021年現在、34か所の国立公園が指定され、国土面積の約5.8%を占めています。

国立公園指定と風景評価



雲仙天草国立公園 (1934年)



中部山岳国立公園 (1934年)



伊勢志摩国立公園 (1946年)



釧路湿原国立公園 (1987年)



尾瀬国立公園 (2007年)
日光国立公園から分離



慶良間諸島国立公園 (2014年)

(各写真：環境省)